



11月29日、市役所を訪れた左から岸本さん、泉さん、檜皮さん

11/29 美容師の卵たちに金メダル
ハリウッドの学生が全国大会で大活躍

ハリウッドワールド美容専門学校の学生3人が美容競技の全国大会で優勝しました。3人は、11月に岡山市で開催された全国理容美容学生技術大会美容部門ウィンドリング種目で優勝した泉愛美さん、横浜市で開催された全日本理美容選手権決勝大会ウィンド学生部門で優勝した岸本七海さんと同ウィンドプロ部門で優勝した檜皮夢子さんです。特に泉さんが出場した大会での優勝は、同専門学校始まって以来の快挙となりました。

12/2 豆腐好きの芥川賞作家をしのぶ
第61回長谷健とうふ祭り

市出身の芥川賞作家、長谷健の遺徳をしのぶ「第61回長谷健とうふ祭り」が12月2日、柳城児童公園の長谷健文学碑前で行われました。長谷健を偲ぶ作文コンクールで入選した市内児童の作文朗読をはじめ、長谷健の母校である東宮永小学校の児童や白秋をうたうコーラス蘭の会が長谷健作詞の歌を合唱。長谷健の好物だった豆腐が登場する「とうふ忌の歌」では全員で「酒飲めふな食えとうふ食え」と合唱し偉大な作家をしのびました。



長谷健作詞の「東宮永小学校校歌」を歌う同校の児童



海苔の出来を確認しながら値付けする買い付け担当者

12/3 品質や味の良い海苔が出品
秋芽一番海苔初入札会を実施

有明海産海苔の初入札会が12月3日、福岡有明海漁連共販センターで行われ、約6700万枚の秋芽一番摘み海苔が出品されました。全国の買い付け担当者は、色やつや、味などをチェックしながら入札。入札総額は11億8560万円となりました。福岡有明海漁業協同組合連合会の西田晴征会長は、「猛暑や小雨の影響で生育の遅れや色落ちが見られたが持ち直し、安心できる質と量を確保できた」と話しました。

12/5 柳川を背にいざ出発
広告掲載トラックで柳川を全国にPR

市の観光PR素材を使った広告掲載トラックが12月5日、市役所柳川庁舎前で披露されました。西浜武にある運送会社(株)柳川合同トランスポートが製作。トラックの荷台両面に、白秋の「帰去来」と柳川の四季をテーマにひな祭りやひまわり園、白秋祭、有明海が描かれています。市の助成を活用し、同社が製作した広告トラックは6台目。同社の荒巻哲也代表取締役は「全国に柳川をPRしていきたい」と意気込みを語りました。



全国に柳川をPRして走る新しい広告掲載トラック

11/20 緊張の修了試験！
地域おこし協力隊が船頭技能習得

柳川になくてはならない川下り。そこに欠かせない船頭さん。しかしその数は年々減少しており、人材確保が課題となっています。それを解消するために、市観光協会は、地域おこし協力隊船頭技能習得研修を実施。昨年4月から地域おこし協力隊として柳川に赴任した、遠藤大輔さんと吉川雅俊さんが全課程を受講し11月20日、その修了試験に挑みました。

舟に乗り、お客さんの代わりに務めたのは観光関係者。私は遠藤さんの舟に乗せていただきました。遠藤さんは緊張した面持ちでしたが、柳川に関するクイズを出したり、北原白秋先生の歌を歌ったりと、案内はとてもスムーズでした。舟が進んでいくと、すれ違う舟の船頭さんから激励を受け、時折笑顔が見られました。

試験は終了し、お二人とも無事合格。お二人に話を聞くと「知人を乗せるほうが難しく、普段ならできることが緊張で出来なくなる」とのこと。また遠藤さんは「技術はまだまだですが頑張りたい。柳川は魅力的なので、いろいろ出向いて自分が役立つことを見つけたい」と話しました。

柳川の市民として活動していくお二人のご活躍をこれからも楽しみにしています。



1 出発前は若干緊張した面持ち 2 舟が進むにつれ徐々に緊張もほぐれ笑顔に 3 無事試験に合格した遠藤さん(右)と吉川さん(左)

(取材：ふるさとレポーター古賀理紗)



丁寧に囲碁を教える大淵盛人九段

12/8 ちびっ子棋士が盤上で熱戦
第5回大淵盛人杯けやき囲碁大会

垂見コミュニティセンターで12月8日、三橋子ども囲碁教室「けやき」主催の第5回大淵盛人杯けやき囲碁大会が行われました。市内外から小学生19人が参加。対局の結果、白鳥翔大君(垂見小5年)が昨年続き、見事2連覇を達成しました。また大会には、市観光大使でプロ棋士の大淵盛人さんが来場。子どもから大人まで集まった囲碁愛好家たちを相手に、優しく囲碁を指導しました。

12/11 シドニー大学院生が柳川を調査
西鉄柳川駅周辺から柳河地区への提案

シドニー大学建築デザイン都市計画学部の学生16人が、12月5日から11日まで柳川市に滞在。市内在住のシドニー大学名誉教授バリー・シェルトンさんの指導のもと人や車の流れ、柳川の現状などを調査分析し、11日あめんぼセンターで発表しました。発表会には、市内をはじめ、国内外から約40人が訪れ、熱心に傾聴。短期間でまとめあげた柳川のまち活性化のデザイン案の発表に刺激を受けたという感想が寄せられました。



研究の成果を発表したシドニー大学の学生や関係者